

『^た食べるイクラ！^う動くいくら！^か香る
イクラ！』

しんしゅうだいがくこうがくぶ かんきょうきのうこうがくか
信州大学工学部 環境機能工学科

ねん あざがみ たくと う さ み さき えんどう あきら おかべ ひとみ おの あや か
3年 畔上 卓人、宇佐見 咲、遠藤 明、岡部 仁美、小野 愛也佳

ねん おおはし さ き こばやし ま り い さわだ りょうさく つかはら まこと なりた ゆうり
2年 大橋 沙季、小林 真璃衣、澤田 峻 作、塚原 誠、成田 悠理

しんしゅうだいがくこうがくぶ なかむら まさゆき
信州大学工学部 中村 正行

1. ねらい

げんざい いりよう しよくひんかんけい おうよう ぎじゆつ たいかん
現在、医療や食品関係に 응용されているマイクロカプセルの技術を体感

しょう。この実験では身近にある人工イクラを使っていろいろな機能を持ったイクラを作る。

ジュースをまぜて味をつけた” 食べるイクラ”、蛍光顔料をまぜた” 光るイクラ”、砂鉄をまぜて磁石を使って” 動くイクラ”、ハーブなどで香りをつけた” 香るイクラ”。

さまざまなイクラから自分だけのMyイクラを作ろう。

2. 用意するもの

アルギン^{さん}酸ナトリウム水溶液、塩化カルシウム^{すいようえき}水溶液、蛍光砂鉄^{えんか}、ジュース^{すいようえき}、磁石^{けいこうさてつ}、暗幕^{じしゃく}、暗幕^{あんまく}、ピペット、ペットボトル

3. 実験手順

- 1) アルギン^{さん}酸^{すいようえき}ナトリウム^{ようい}水溶液^{ようえき}を用意してその溶液にジュースなど自分の好み^{このみ}に合った機能^{あつたきのう}のための材料^{ざいりよう}を加える^{くわえる}。
- 2) 混合^{こんごう}溶液^{ようえき}を塩化カルシウム^{えんか}水溶液^{すいようえき}にピペット^{つか}を使って一滴^{いってき}ずつ投下^{とうか}する。
- 3) オリジナルの^{マイ}Myイクラ^{かんせい}の完成！

